

25th デサントバードマンカップ獅子吼 2006

大会規定

1 公認

本大会は JHF 公認大会、JHF ハンググライディングシリーズ対象大会およびクラス 5 公認（クラス 5（リジットウイング）ランキング対象大会）とする。

本大会は JHF ハンググライダー・ルール・ブックに則り実施するものであり、万一、本大会規定、競技規定にエアリアルールに関する部分以外で不備があった場合は、JHF ハンググライダー・ルール・ブックを優先する。

2 参加資格

心身ともに健康で、JHF フライヤー会員登録者で JHF パイロット証および F A I スポーツングライセンスを有すること。ただし、外国人は JHF パイロット証と同等の技能を有し、JHF が認めるフライヤー登録と同等以上の日本国内で有効な第三者賠償責任保険に加入していること。

F A I スポーツングライセンスに関しては所持していなくても参加可能とする。

3 参加機体

- (1) FAI クラス 1（フレキシブル）およびクラス 5（リジット）に限る。
- (2) 使用機体は、原産国あるいは JHSC によって認められている国の滞空証明が明示されたものとし、競技役員の機体検査に合格したものであること。
- (3) 使用機体が破損した場合の変更は、同一機種、同一サイズに限り認められる。ただし、破損により修理不能の機体変更は、競技委員長の判断により他機種、他サイズのものに変更することができる。変更の際は、書面にて競技委員長に機体変更申請を提出し、機体検査を受けること。

4 エントリ No.（ゼッケン）

- (1) 機体にはエントリ No.(ゼッケン)を指定場所に貼り付けること。
- (2) ゼッケンは、昨年度 HG シリーズ登録者は固定ゼッケンとする。
- (3) 昨年度 HG シリーズ未登録者は、パイロットナンバーおよびパイロット証日付順で 200 番以降のゼッケンを付与する。
- (4) クラス 5 のゼッケンはパイロットナンバーおよびパイロット証日付順で 300 番以降のゼッケンを付与する。

5 装備

- (1) パイロン確認のために GPS を使用する。カメラによるセクター確認は行わない。
- (2) 安全なヘルメット、ロック付きのカラビナ、120 日以内にリバックされた緊急用パラシュート、セカンダリースイングライン、レスキューセットは必ず装備すること。
- (3) バラストの装備は認めるが、水以外は空中投棄してはならない。
- (4) 使用器材の安全性は、選手個人により確保されていること。

6 GPS

- (1) セクター確認のため、ハンディ GPS を使用する。
- (2) セクターは JHF ルール・ブックに規定された、シリンダセクターとする。
- (3) 使用できる機種は JHF ルール・ブックにより使用の認められたものとする。

7 大会失格

以下に該当する選手は大会失格とする。

- (1) 故意に不正な競技報告を行った者、及び事故やアウトサイドを報告しない者。
- (2) 大会役員から 2 回警告を受けた者。
- (3) 送電線をくぐった者、接触した者。
- (4) ゴルフ場に降りた者。

8 警告・フライト失格

以下に該当する選手には警告を与え、役員の判断によりフライト失格とすることがある。

- (1) 大会役員の指示に従わない者。
- (2) 雲中飛行、空中接触など危険な飛行を行ったと判断される場合や、故意にテイクオフを失敗した者。(テイクオフ役員の判断による)
- (3) 送電線・高圧鉄塔・変電施設の周囲及び上空 150m 以内に近づいた者。

9 抗議

抗議申し立ては、トラブル発生後 1 時間以内(最終日は 30 分以内)に供託金 10,000 円を添えて、文書にて競技委員長に異議申し立てをすることができる。抗議が受け入れられれば、供託金は返済される。

10 その他

- (1) 大会中は役員の指示にしたがうこと。
- (2) 万一、事故や傷害、損害が生じた場合には、主催者の指示に従い、本人の責任において速やかに処置を行うこと。
- (3) ポイント計算、得点計算は JHF ルール・ブックによるものとする。

- 以上 -